

令和6年度 特別の教育課程（立川市民科）の実施状況等について

1. 学校名 立川市立立川第七中学校

2. 令和6年度 学校における自己評価（箇条書きでご記入ください。）

立川市民科の取組の効果	<ul style="list-style-type: none"> ・地域に根差した探究的な学習等を通して、市民性の育成ができた。 ・物事を俯瞰して多面的な視点から批評する力を育成できた。 ・調べ学習を通して、情報を整理・分析する力を育成できた。
立川市民科の取組の課題	<ul style="list-style-type: none"> ・クラス数の増加に見合った農業体験・職場体験のご協力していただく事業所の確保。 ・生徒『全員』が自ら課題を立て、主体的に取り組んでいく仕掛け。 ・特別な教育課程の実施状況を保護者に周知していく機会の確保。

3. 令和6年度 学校評価に係る共通項目のうち

①対象：児童・生徒

項目：⑫立川市民科では、自分で立てた課題について、情報を集め、整理・分析し、まとめ・表現することができた。

(割合)

そう思う	概ねそう思う	あまりそう思わない	思わない	わからない
24.5%	40.8%	15.1%	3.1%	16.5%

②対象：保護者

項目：⑪立川市民科では、探究的な学びの実現に向けて組織的に取り組んでいる。

(割合)

そう思う	概ねそう思う	あまりそう思わない	思わない	わからない
14.0%	51.1%	5.9%	1.0%	28.0%